

## 第19次いわき市水道事業経営審議会第9回議事録

1 日 時 令和7年11月27日（木） 午後1時30分～午後3時

2 場 所 水道局3階 第1会議室

### 3 出席者

(1) 委員 (出席：13名)

石山伯夫、葛城博徳、上遠野恭子、河合伸、木村辰夫、  
木村千春、窪田忠仁、熊田哲也、小林正喜、鈴木玉江、

原田正光、星隆之、柳澤晋

(欠席：2名)

金田晴美、齊藤千代子

※50音順・敬称略

(2) 事務局

飯尾管理者、猪狩局長、本田次長、横田次長、盛総務課長、

鈴木人材育成・防災力向上担当課長、富岡経営戦略課長、遠藤営業課長、

岩間配水課長、深澤工務課長、門馬浄水課長、齋藤南部工事事務所長

○経営戦略課

阿部主幹、木田補佐

〔企画係〕柳内係長、渡邊専門技術員、木田主査、木村主査、三戸事務主任

4 会議形式 非公開

5 傍聴者 0名

### 6 会議次第

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 水道事業管理者あいさつ

(4) 議事

ア 第9回会議の公開・非公開について

イ 答申書（案）について

(5) その他

(6) 閉会

### 7 審議事項

(1) 第9回会議の公開・非公開について

事務局から、本日の審議内容は、今後市長へ答申することとなる答申書案についてであり、取扱いに慎重を期すべき案件と考えられるため、会議を非公開とすることを提案し、審議会は、満場一致で本日の会議について非公開とすることを決定した。

(2) 答申書（案）について

資料16 「答申書（案）」に基づき説明を行った。

○ 委員から、「かがみ文の58行について、『賃金引き上げによる人件費や電気料金の高騰に伴う動力費の増加など』とあるが、物価高騰も追加したほうが良い。」との意見があり、

事務局から、「物価高騰も記載する。」と回答した。

- 委員から、「1ページの 87 行、『東日本大震災や令和元年東日本台風などの経験』とあるが、国土交通省でも能登半島地震を踏まえ強調化を図っていることから、その文言を加えたほうが良い。」と意見があり、事務局から、「能登半島地震も記載する。」と回答した。
- 委員から、「1ページの 89 行『一層厳しくなる』の主語が『経営環境』の場合、文章が切れており、分かりづらい。」との意見があり、事務局から、「86 行について、『見込みである一方で』と文章をつなげる。」と回答した。
- 委員から、「2ページの 120 行 (ア) 66 事業の実施事業評価について、C 評価の達成状況がわからないため、説明を記載したほうが良い。」との意見があり、事務局から、「C 評価の達成状況も記載する。」と回答した。
- 委員から、「2ページの 125 行 (イ) 重要業務指標 (KPI) の表について、備考欄の達成等の基準が不明である。」との意見があり、事務局から、「目標値を追記し、達成状況が分かるようにする。」と回答した。
- 委員から、「3ページの 129 行 (ウ) 事業評価のまとめが、様々な事業を実施している中、老朽管更新事業を前面に出しすぎているため、今後も各種事業を推進していくというような内容としてはどうか。」との意見があり、事務局から、「意見を踏まえて修正する。」と回答した。
- 委員から、「3ページの 140 行に『管路の更新率 1 %にこだわらない事業の再検証を望む』と記載があるが、目標は 1 %として持つものの、実態としては収支を見込みながら進めていくということか。」との質問があり、事務局から、「前期計画期間の最終年度である令和 8 年度までは 1 % の目標で取り組んでいくが、後期計画期間はどのような方向が望ましいか検討していく。」と回答した。
- 委員から、「3ページの 142 行(2)経営効率化の取組の効果額 39 億 8 千万円について、表だけではなく、本文にも記載したほうが良い。」と意見があり、事務局から、「本文にも記載する。」と回答した。
- 委員から、「4ページの 170 行 2 水道料金体系のあり方についての図について、内容の詳細がわからず誤解を招きかねない。」、「固定的費用が固定的収入である基本料金で回収できていないという意味は理解できるが、図から読み解けない。」、「50% の棒グラフの表示について一目で半数だと分かるようにしたほうが良い。」等の意見があり、事務局から、「意見を踏まえ、記載内容を工夫したい。」と回答した。
- 委員から、「5ページの 206 行目について、『資産維持費は、将来の水道施設の更新等に必要な財源として内部留保されるべき額である。』と資産維持費の説明をつなげて記載しているが、つなげないほうが良い。」との意見があり、事務局から、「意見を踏まえて修正する。」と回答した。
- 委員から、「5ページの 210 行目について、『料金水準の見直しも併せて必要』とあるが、かがみ文にないのは問題ないか。」との質問があり、事務局から、「かがみ文にも記載する。」と回答した。

## 8 その他

- 会長から、「自分と事務局で答申書（案）を修正し、答申前に委員の皆様に送付させていただきたい。」と提案し、委員から了承された。
- 答申について
  - ・ 日時 令和7年12月23日（火）午後2時から
  - ・ 出席者 原田会長、河合副会長

## 9 閉 会